

### 1 岐阜公園の概要

岐阜公園は、織田信長公により天下統一の足掛かりとして岐阜城が築かれた金華山と、1300年以上の歴史を有する鶉飼が行われる清流長良川など、岐阜市固有の豊かな歴史・文化・自然に抱かれた本市を代表する総合公園です。

岐阜公園を含む金華山一帯は、信長公居館跡などの歴史的価値が評価され、平成23年に「国史跡岐阜城跡」に指定されています。その史跡が有する歴史的価値を活かすため、平成25年に岐阜公園再整備計画を策定し、整備を進めてきました。

そのような中、計画策定から約10年が経過し、利用者ニーズの変化や関係法令の改正への対応とともに、令和3年に策定された「史跡岐阜城跡整備基本計画」との整合を図る必要が生じています。

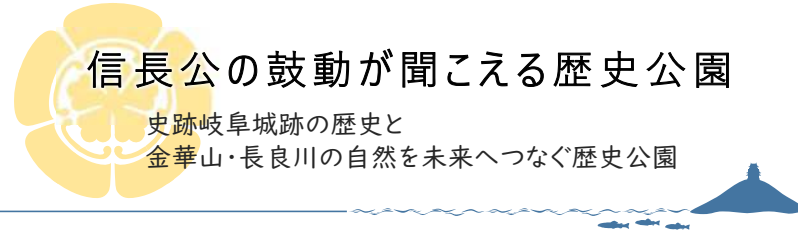
こうしたことから、**金華山一帯の魅力を高め、本物の歴史と豊かな自然を堪能**できるよう「岐阜公園再整備基本計画」を改定するものです。



### 2 沿革

- 明治21年(1888年) 丸山公園として開園
- 明治26年(1893年) 県から市へ移管 岐阜公園へ改称
- 平成23年(2011年)
  - 国史跡岐阜城跡の指定
  - 金華山一帯が国の史跡に指定される → 『金華山全体が岐阜城』
- 平成25年(2013年)
  - 岐阜公園再整備計画の策定 (岐阜公園再整備の考え方及び方針)
- 平成27年(2015年)
  - 日本遺産第1号認定
  - 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜
- 平成29年(2017年)
  - 都市公園法(Park-PFI)改正
- 令和3年(2021年)
  - 史跡岐阜城跡整備基本計画 策定
- 令和5年(2023年)
  - 岐阜市歴史的風致維持向上計画(第2期) 策定
- 令和6年(2024年)
  - 『岐阜公園再整備基本計画』の改定

### 3 計画のコンセプト



### 4 基本的な考え方及び方針

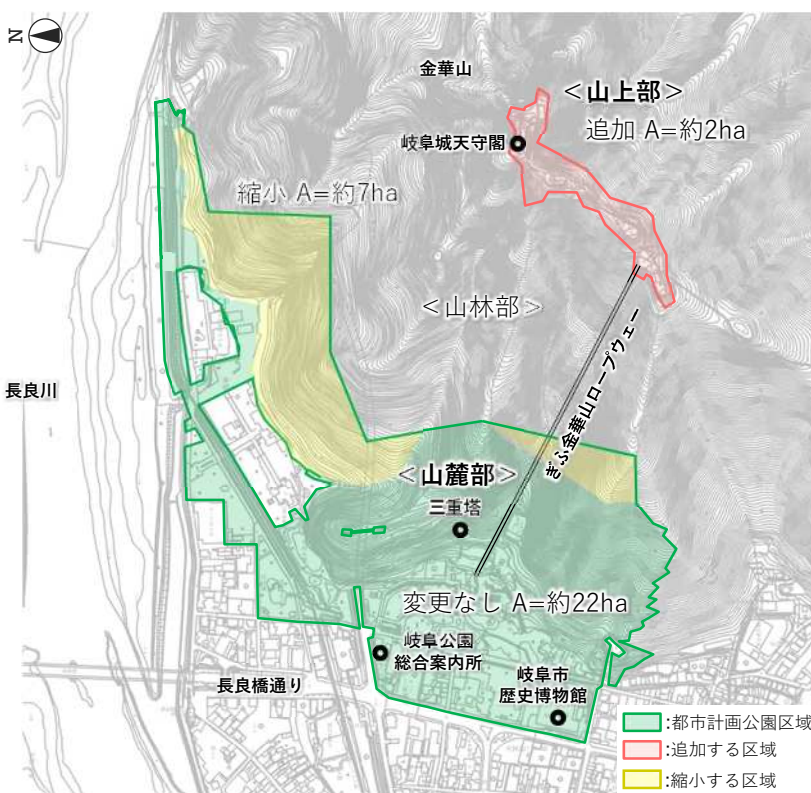
- 【基本的な考え方】  
信長公居館跡等の歴史的価値を伝えるとともに、憩い・学習・交流等の拠点となる本格的な歴史公園へと再整備する
- 【基本的な方針】
- 基本方針\_1 信長公が活躍した戦国時代の**歴史的価値の顕在化**
  - 基本方針\_2 歴史的価値を**学習するための施設整備**
  - 基本方針\_3 **近代の歴史的資産や自然と調和**した都市公園としての整備

### 5 計画目標

目標数値	現況値	目標値
来園者数	100万人	150万人

現況値及び目標値は、金華山山上部と山麓部における公園区域の来園者数の合計値

### 6 公園区域



金華山の**山上部の城郭景観を復元する区域を追加し、**連携した整備を推進します

### 7 ゾーニング及び整備内容



**山上部エリア整備の方向性**

- 城郭の姿を顕在化
- 山麓にふさわしい景観
- 眺望を活かした空間

**山麓部エリア整備の方向性**

- 居館庭園の姿を再現
- 信長公のおもてなしを体感できる空間
- 近代の歴史や自然との調和

戦国歴史ゾーン	近代歴史ゾーン	歴史的風致維持ゾーン
発掘調査・研究による成果に基づき信長公が活躍した当時を追体験できるガイダンス機能や庭園の整備等を行います 《整備内容》 ・城郭の景観復元整備 NEW ・岐阜城天守閣・資料館の改修 NEW ・飲食物販施設(楽市・楽座)整備 ・山麓居館庭園整備 ・山麓部ガイダンス施設整備	迎賓館など近代に建設された建造物を活かす修景整備を行うとともに、豊かな自然を活かした散策ゾーンへと整備します 《整備内容》 ・迎賓館の改修と活用 ・迎賓館庭園と公園の一体整備 ・名和昆虫博物館など歴史資産の保全と活用 ・水の体験学習館周辺の整備等	緑豊かな金華山や清流長良川などの風致を活かしつつ、伝統的活動を支援する広場機能の確保や散策路の整備等を行います 《整備内容》 ・日中友好庭園の改修 ・花木広場の改修 ・駐車場の拡張 ・既存施設の活用等

### 8 計画のロードマップ

短期 2024~2028年度 (令和6~10年度)	中期 2029~2033年度 (令和11~15年度)	長期 2034年度~ (令和16年度~)
<山上部> 岐阜城天守閣耐震化・展示整備 各種施設調査、施設設計等	遊歩道、便益・管理施設等整備	
<山麓部> 楽市・楽座整備 (Park-PFI)	外苑設計整備	
内苑設計整備		

変更

変更